OD調査（乗降調査）について

試験運行に係る調査について

千里山地区等乗合交通試験運行にかかる調査内容

〇今後の運行ルート、停留所及び運行内容等の検討における基礎資料とするため

	調査内容	調査目的	実施状況
1	試験運行バス利用者数調査（データ整理）	どの停留所の利用者が多いのか少ないのか　等	実施中
2	試験運行バス利用者アンケート調査	利用者による試験運行バスの評価　等	実施済み
3	住民アンケート調査	地域住民へのPR、認知度と潜在需要の確認　等	実施済み
4	OD調査	どの停留所（乗車）から、どの停留所（降車）の利用が多いのか少ないのか　等	

OD調査（乗降調査）について

試験運行開始後、平日・休日の始発から最終までのすべての便に調査員が乗車し、調査票を配布するとともに、バス停ごとの乗降客数、目視による属性等を調査し、整理を行い、今後のルート及び停留所の検討における基礎資料とする。

表　ＯＤ調査概要

実施時期	時期については、利用者数を確認しながら決定する ⇒　現在９月初旬以降実施に向け準備 ↓ ４月中旬頃実施予定（※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ判断）
調査対象	平日、休日各１日の全便の利用者
調査手法	車内で利用者に調査券を配布し、降車する際に回収
調査内容	利用者の乗車バス停と降車バス停の把握　など

実施にあたって

利用者アンケートで乗降のバス停に関する設問を行いましたが、

・目的地に行く時に受けとると帰るときは調査票を受け取らないので帰りの乗降区間はわからない
→利用者アンケートから往復で利用されている方が多い

・どの時間帯での利用の乗降区間がわからない

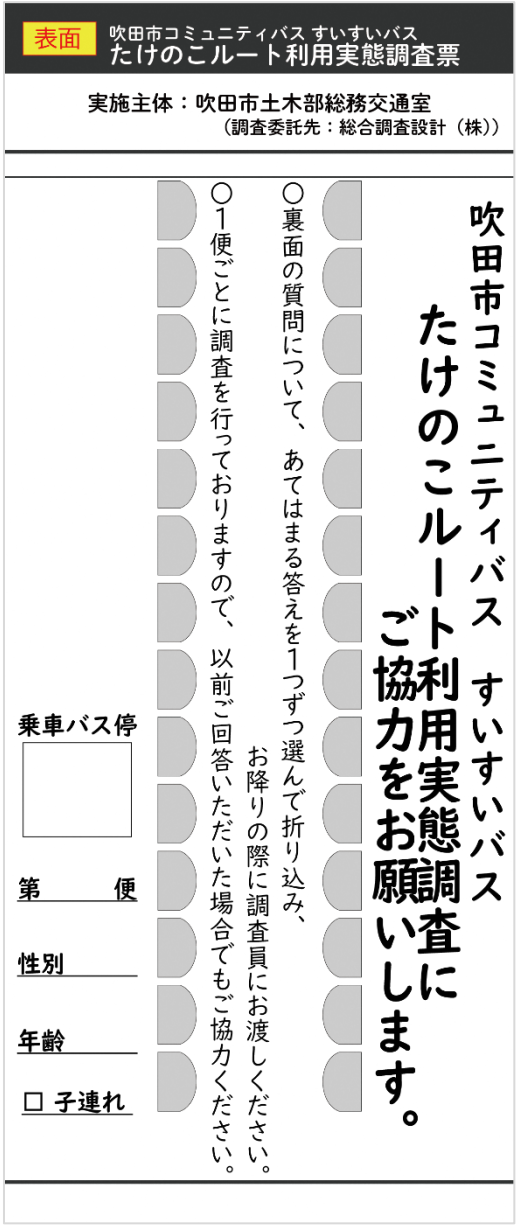
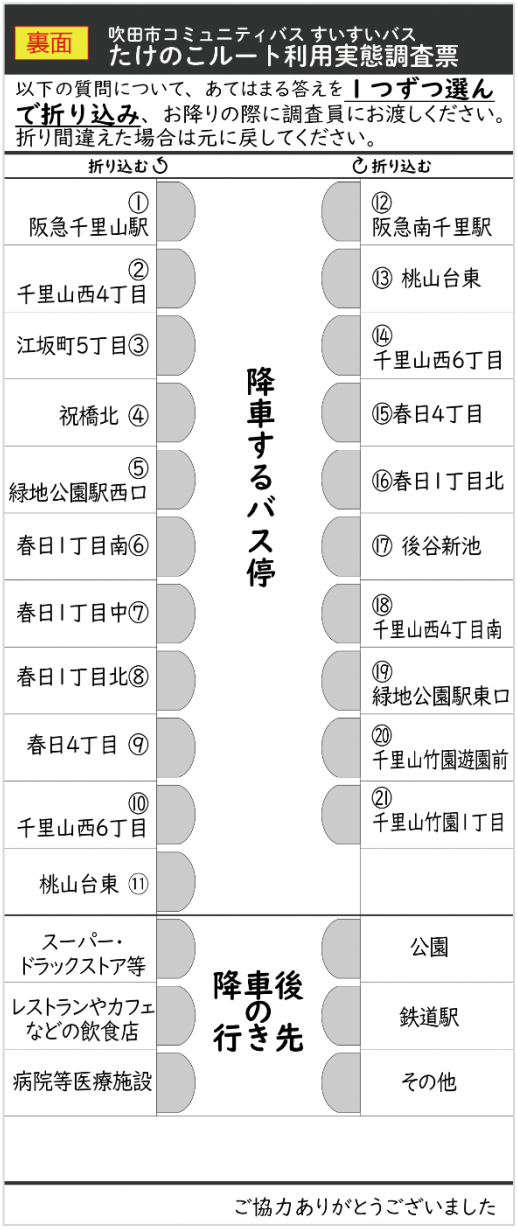
利用者が重なる区間（利用が多い第3便などの乗降区間）についてより正確に把握するため

●調査項目（案）

①降車するバス停

②乗車後の行き先
- ・商業施設（スーパー、ドラックストア等）
- ・公園
- ・病院、医院、診療所など
- ・鉄道駅
- ・レストランやカフェなどの飲食店
- ・その他

乗車したバス停、便　→　事前に記載などする

可能であれば
属性を調査員がチェック
（年齢・男女、子ども連れ等）

調査票案（イメージ）